

入場無料
申込不要

平和への想いを次の世代へ ～平和に関する企画展2024～

高校生が取り組む戦争体験を伝承する活動発表や戦争の惨状を伝える資料を通じて、
あらためて平和について考えてみませんか？

◆県内高校生と広島県の高校生による活動発表会

県内の高校生と広島県の高校生が「戦争の記憶を語り継ぐ活動」の取組を発表します。

日時：8月3日（土）午前10時30分～12時

場所：じばさん(四日市市地場産業振興センター)

主催：三重県 

①戦争体験者による証言

四日市市在住の語り部が、戦争当時の体験を伝えます。

②県立四日市高等学校（三重県）による取組発表

日頃の探求学習で学んだ平和啓発の取組を発表します。

③広島市立舟入高等学校（広島県）による取組発表

長崎県の高校生と共同で行った平和啓発の取組を発表します。

④両県高校生による意見交換

四日市高校と舟入高校の生徒が、
お互いの発表を通して感じたことなどについて意見交換を行います。

<昨年度の様子>



会場案内

じばさん(四日市市地場産業振興センター)

〒510-0075 三重県四日市市安島1丁目3番18号

◆できる限り公共交通機関をご利用ください

近鉄四日市駅から徒歩5分



四日市市からのお知らせ

へいわの大切さいのちの尊さについて考えよう



“戦争のはなしを聞こう”平和講演会・親子映画鑑賞会

日時：7月27日(土)午前10時から12時まで
場所：四日市市総合会館8階 視聴覚室
参加費：無料(定員220名)
申込：応募フォームからお申し込みください。当日参加も可能です。

【第1部】長崎から被爆者の交流証言者をお招きし、
被爆当事者から伝え聞いた被爆体験をお話しいたします。

おはなし：原田 小鈴さん

【第2部】戦争と平和に関するアニメーション映画「ながさきの子うま」、
「いわたくんちのおばあちゃん」を上映します。

※手話通訳・要約筆記あり

原爆と平和パネル展

日時：7月19日(金)から8月18日(日)まで
場所：四日市市総合会館 1階ロビー

原子爆弾による被害の様子や、原爆の子の像のモデルとなった佐々木禎子さんに関するパネル展示を行うほか、折り鶴作成コーナーを設置します。

平和講演会・親子映画鑑賞会

応募フォーム



◆被爆・戦争関係資料の展示

県内戦争遺品の実物に加えて、原爆被害を若い世代向けにわかりやすく解説した資料、広島に投下された原子爆弾の実物大ポスター等、広島平和記念資料館から借用した資料を展示します。

期間：8月2日(金)～8月25日(日)

※5日(月)、13日(火)、19日(月)は休館日

＜観覧時間＞午前9時～午後5時



場所：三重県総合博物館(MieMu) 3階 学習交流スペース

※「三重の実物図鑑」(3階)では、三重県総合博物館が所蔵する戦争関連資料の一部を「戦争と三重」と題し、8月25日(日)まで展示しています。



子供用国民服

会場案内

三重県総合博物館 (MieMu)

〒514-0061 三重県津市一身田上津部田3060

◆公共交通機関でお越しの場合

津駅(近鉄名古屋線、JR紀勢本線、伊勢鉄道)西口下車
・バス 約5分(津駅西口1番のりば発) ・徒歩 約25分

◆自動車でお越しの場合 駐車場有り(無料)

伊勢自動車道「津IC」から約10分、「芸濃IC」から約20分



主催:三重県



問い合わせ先

◆県内高校生と広島県の高校生による活動発表会

◆被爆・戦争関係資料の展示

〒514-8570 津市広明町13 三重県 政策企画部 政策企画総務課
電話：059-224-2009
FAX：059-224-2069
E-mail：seisaku@pref.mie.lg.jp

＜三重県ホームページ＞



●“戦争のはなしを聞こう”平和講演会・親子映画鑑賞会

●原爆と平和パネル展

〒510-8601 四日市市諏訪町1-5 四日市市 市民生活部 市民協働安全課
電話：059-354-8179
FAX：059-354-8316
E-mail：shiminkyoudouanzen@city.yokkaichi.mie.jp

各イベントでお問い合わせ先が
異なりますのでご注意ください